

科目	心理学調査実習Ⅱ	単位数	1
担当教員	宇恵 弘		
履修対象	臨床心理学科3年秋学期		
目的	心理学基礎実験と調査実習から得られたデータに対して、統計的手法と用いた分析の過程を理解・体得することが目的です。		
達成目標	「関心・意欲・態度」 (1)実験と調査からデータを収集する方法について関心を持つ。 (2)得られたデータ分析をすることに関心を持つ。 「表現・技能」 (1)得られたデータを集約することができる。 (2)統計解析した結果を解釈することができる。 「知識・理解」 (1)得られたデータを集約し分析する方法について理解し、実践できる。 (2)データ分析の方法を理解し、実践できる。		
授業計画			
1	オリエンテーション		
2	MS-Excelと解析ソフトの操作1		
3	MS-Excelと解析ソフトの操作2		
4	日常的な記憶に関する実験1／実験の概要説明		
5	日常的な記憶に関する実験2／実験とデータ収集		
6	日常的な記憶に関する実験3／データの集約と解析(カイ二乗とt検定)		
7	日常的な記憶に関する実験4／レポート作成		
8	社会的促進1／実験の概要説明		
9	社会的促進2／実験とデータ収集		
10	社会的促進3／データの集約と解析(t検定)		
11	社会的促進4／レポート作成		
12	質問紙法(人格検査)1／調査の概要説明		
13	質問紙法(人格検査)2／質問紙法の実施とデータの収集		
14	質問紙法(人格検査)3／データの集約と解析(相関と分散分析)		
15	質問紙法(人格検査)4／レポート作成		
授業形態	実験		
教科書			
教科書名	著者	出版社	金額
特に使用しない			
参考書			
成績評価の基準・方法	学習意欲 40% 課題提出状況と学習内容確認試験 60%		
留意点	課題の提出を頻繁に求めます		
準備学習	心理統計学の学習を終えている、あるいは本年度履修していることが望ましい。 Excelの操作に慣れていること。		
備考			